

発 言 通 告 書

令和4年12月15日

松山市議会議長 渡部克彦 殿

松山市議会議員 向田将央

次のとおり通告します。

発言順位	2	受領日時	12月15日 午後 4時 45分	1 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 30 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・公平委員会委員長 ・農業委員会会長 ・監査委員 ・公営企業管理者			

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	本市の人口動態について	(1) 松山市の人口動態を本市が毎年公表している理由と活用方法について (2) 本市において平成23年以降、継続して人口が減少していることについて、本市特有の理由を問う。 また、本市として人口の減少を少しでも食い止めるために実行している取組を問う。 (3) 本市に居住する方が松山に住み続けたいと思えるような、また、他の地域から移住し、子を産み、育てていきたいと思えるような取組で現在実践されているものを問う。 また、本市の各地区の中で、この地区を愛しずっと住み続けたいと思っただけのような取組をしている地区があればその内容と合わせて問う。
2	本市の児童クラブについて	(1) 本市では、いつ頃からどのような形で児童クラブが普及し、現在どのような状況になっているのか。 また、本市の児童クラブの運営は民間に委託されているが、児童クラブの職員はどのような方々なのか。 さらに、子どもを預けている保護者の方々のクラブ運営に対する意見や要望について、クラブ側ではどのように聞き取り、検討しているのか。 (2) 児童クラブについては本市にも様々な相談が寄せられていると思うが、どのような相談があるのか。 (3) 本市では、保護者から寄せられた相談を受け、児童クラブに対し、指導や助言を行っているのか。 また、指導・助言の結果、これまでどのような改善がなされたのか。 さらに、未改善になっている事項を問う。 (4) 児童クラブの運営をどのように改善していくのか。